



ブリヂストン

ブリヂストン ウォータースチュワードシップポリシー ～公平かつ持続可能な水利用に向けたブリヂストングループの考え方～

私たちブリヂストングループ(以下「ブリヂストン」または「当社」)は、水資源は重要で、公平に共有されるべきものと考えています。私たちが日常的に利用できる水は、地球上に存在する淡水のうちわずか1%未満であり、世界的な気候変動の深刻化、人口の増加、世界経済の拡大により、水資源の持続可能性はさらに脅かされています。

ブリヂストンでは、主要な原材料である天然ゴムの栽培や加工、原材料や製品の生産工程で水を利用しています。グローバルで事業を展開する当社にとって、水は事業継続に不可欠な資源です。

ブリヂストンでは、水資源の保全に向けた様々な取り組みを行っています。例えば、生産工程での雨水利用や土壌への水の浸透を阻害しにくい農業用タイヤの生産、水が少なくても育つ天然ゴムの開発など、水の使用量を最少化する技術の研究・開発を進めています。ブリヂストンは、事業活動において責任をもって水資源の保全に取り組むとともに、地域の水循環の保全に貢献していきます。

ブリヂストンは、グローバルCSR体系「Our Way to Serve」に基づき、公平かつ持続可能な水利用に向けた当社の考え方「ブリヂストン ウォータースチュワードシップポリシー」を策定しました。「Our Mindset」は水資源に対する考え方を、「Our Way」は活動の方向性を表しています。なお、このポリシーは持続可能な開発目標(SDGs)やその他の国際基準などを尊重し、その考え方を反映しています。

OUR MINDSET

公平な水の利用

水への公平なアクセスのためには、すべてのステークホルダーがそれぞれの責任を果たし、協力していくことが必要です。

ブリヂストンは、水に関する課題に対応するため、地域社会やステークホルダーの皆様との協力を通じて、水資源への公平なアクセスに取り組みます。また、当社は安全な水へのアクセスを基本的人権の一つであると考えており、すべての従業員、協力会社、訪問者に安全な水と適切な衛生環境を提供します。

持続可能な水利用(水循環の保全)

健全な水環境は私たちの生態系と社会の基盤であり、地域社会が長期的に発展し、健やかな暮らしを実現するためには、水循環の保全が必要です。

ブリヂストンは、水利用効率の向上、ステークホルダーとの協働、法規制の遵守を通じ、地域社会における水循環を推進し、保全するためにあらゆる努力をします。



ブリヂストン

ブリヂストン ウォータースチュワードシップポリシー ～公平かつ持続可能な水利用に向けたブリヂストングループの考え方～

OUR WAY

地域の水事情を理解する

- 取水源や地域における水の利用状況、取水量と排水量のバランスについて把握します。
- 地域社会における水に関する課題を理解します。
- 地域の水に関する課題を解決することの重要性について、すべての従業員に対して教育します。

地域とともに改善する

- 取水量を減らし、イノベーションと継続的な改善を通じて水利用の効率を向上させます。
- 地域社会と協働で、地域の水循環の改善に努めます。
- お取引先様に対し、水に関する法規制の遵守を求め、水リスクの特定と適切な管理を働きかけます。

健全な状態を維持する

- 取水量と排水量のバランスを保つように努めます。
- 水に関する法規制や自主基準を遵守します。
- ステークホルダーの皆様との対話を通じて、水資源の保全に貢献していきます。

このポリシーに基づき、ブリヂストンは事業活動を行う地域社会において、公平かつ持続可能な水利用の実現を目指します。

クリスティーン・カーボウイアック
Global CSTO*

*Chief Sustainability Officer